

廃校施設の活用状況

(平成28年10月)

施設の名称	羅臼町郷土資料館	市町村名	羅臼町
概要	<ul style="list-style-type: none">・用途：郷土資料館・活用開始年月日：平成23年12月26日・廃校年月日：平成22年3月31日・旧学校名：植別小中学校		
建物	<ul style="list-style-type: none">・構造：鉄筋コンクリート造 2階建（校舎・屋体）・建築面積：1,796㎡・延床面積：1,796㎡		
運営主体	<ul style="list-style-type: none">・名称：羅臼町教育委員会・形態：地方公共団体	運営状況	<ul style="list-style-type: none">・主な利用者：町民及び観光客・利用者数：2000人
事業内容・活動状況等			
<p>羅臼町郷土資料館では、羅臼の文化、歴史、自然に係わる各種資料を展示、収蔵しています。展示室は考古第1・2展示室、重要文化財展示室、中近世展示室、産業・生活展示室、動物展示室そして常設のロビー展示では森繁久彌と知床旅情展、羅臼のひかりごけ展とテーマ毎に別れています。</p> <p>重要文化財展示室では、平成27年9月4日に国の重要文化財に指定された『北海道松法川北岸遺跡出土品』（7～8世紀）を展示しており、海洋の民とも呼ばれたオホーツク文化を担った人々の暮らしを伝える貴重な資料を見学することができます。</p> <p>また、北海道指定天然記念物「羅臼のひかりごけ」があるマッカウス洞窟は、岩盤崩落の危険があるため平成26年より立ち入り禁止となっており見学することは出来ませんが、館内ではヒカリゴケの培養を行っており、いつでも金緑色に輝くヒカリゴケを観察することができます。</p> <p>開館時間 9：00～17：00 休館日 土、日、祝日、年末年始 (7月～9月中旬は全日開館)</p>			
場所・連絡先			
<ul style="list-style-type: none">・住所：北海道目梨郡羅臼町峯浜町307番地1・Tel/Fax：0153-88-3850・ホームページ：http://www.rausu-town.jp/machi/10/post-72.php			



国指定重要文化財『北海道松法川北岸遺跡出土品』